

第2回子ども博物学士講座「シマ唄の際イイを記!へ音い知恵を学び、今の暮らしをアップデート???~」が、一般社団法人巡めぐる恵めぐる代表理事 新元一文さんを講師にお迎えし、6月18日(土)、龍郷町りゅうがく館講堂にて実施されました。講座では、サーモン&ガーリックの大ヒット曲「ディ!」の歌から始まり、島唄の「いきゅんにゃ加那節」の曲に合わせて、子どもたちが学校ごとのグループに分かれ歌詞をつくり発表、ユーモアを交えたトークに会場が笑顔に包まれました。島唄の歴史のお話では「島唄は思いを伝える手段であった」、「今の世の中は楽しみをお金で買っているが、昔の人達は、楽しみは自分で作っていた」、「楽しみ方が時代背景により変わるのはもったいない・・・感じる力を取り戻そう」と話されました。今講座に参加した、龍郷小学校6年生の辺木瓜沙さんは「次は、もっと色々な島唄の歌詞や、振り付けの意味を知りたい」とコメントしました。次回の子ども博物学士講座は9月2日(金)「スターウォッチング」を予定しています。奄美(龍郷町)には、歴史・文化・自然・食等まだまだ知らない魅力的なものがいっぱいあります。皆さん是非ご参加下さい!(参加者:児童43名、未就学3名、保護者32名、ボランディ 3名 合計81名)